



PROFILE

1978年4月生まれ。33歳。
東葛飾高校卒業。早稲田大学教育学部卒。
土浦日大高校にて勤務。
早稲田大学教育学研究科後期博士課程単位取得後退学。
政策学校・一新塾卒業。

教育コンサルタント緑葉学会代表。
人の絆を豊かに、地域を元気にするシンクタンク(社)CAT研究員。
体験農園と食育のカフェを併設した学習塾・「サス塾」英対話チーフ。
地域活動では、「柏まちなかカレッジ」学長、
「NPO法人柏ソーシャルキャピタル協会」理事、
「アートラインかしわ」スタッフ、橋生涯更生支援会に参加。
松葉町のBE-COMにコラムを連載。

【趣味・特技】歴史散策、剣道(三段)、絵画、空手、カポエイラ、
三線、自転車、バイク

ヒューマンネットワークづくりの 名人、山下洋輔さんにご支援を!

山下洋輔さんは、有名なジャズピアニストと同姓同名です。山下さんは、かのピアニストと同じく、明るく率直な人物です。山下さんは、これもかのジャズピアニストによく似て、自分の回りに多くの人々を集めるヒューマン・ネットワークづくりの名人です。「柏まちなかカレッジ」が成功しているのも、彼のこの性格のゆえです。教育は英語ではEducationです。ギリシャ語の原義で、eは「外へ」、ducは「引き出す」ことを意味します。つまり教育とは、もともと“人間のもっている潜在的な力を外に引き出す”ことなのです。山下さんはこの能力に秀でてしています。山下さんのこのような性格と能力が柏市をよりよい町にするのに、必ずや大きな力となる。私は、そう確信しています。

拓殖大学学長 渡辺 利夫

CONTACT

山下洋輔を応援する会

[tel/fax] 04-7170-0668
[e-mail] info@y-yamasita.com
[hp] http://y-yamasita.com
[twitter] @yosukeyama フォローお願いします
柏3-7-21椎名ビル702号室
(旧水戸街道沿い、1Fが麺王のビルです)

山下洋輔はクリーンな政治を目指しています。そのためには、皆様のお力が必要です。ポスティング、ポスター貼り、電話、力仕事や発送作業など、わずかな時間でもかまいません。地域を良くするため、一緒に活動しましょう。ご連絡ください。

山下洋輔を応援する会 発起人
住吉慶太 寺嶋郁夫 橋幹雄 柏女靈照 東風谷久子

みんなでつくる 教育のまち・柏



山下洋輔

33歳

無所属

新人

私が教師から政治家を目指す理由。



私は以前、高校の教員でした。

生徒の可能性を引き出す教育を目標に、生徒同士が互いに学び合える環境を整備しようと一生懸命に取り組みました。できるだけ生徒の近くで生活し、家庭や地域の方々の声を聞き、協力し合いながら教育の現場で奮闘してきました。しかし、その過程で学校教育だけでは解決できない大きな壁にぶつかります。

それは、地域コミュニティの崩壊です。

デパートなど大規模商業施設の撤退で地域の商業基盤が衰退し、《まち》から活気を奪っていきました。学級担任を持ち、経済の悪化で家庭も不安定になっていることを痛感しました。人と人のつながりが弱くなり、地域で人を支え切れなくなってきたのです。「まず生徒の生活の場である《まち》から変えていかなくては!」。そんな想いが強くなっていきました。

私はこの問題の解決策を探るため、大学院で学び直すことにしました。そんな時、オランダの「コミュニティ・スクール」の存在を知ります。コミュニティ・スクールとは、生徒、教員、保護者、地域が一体となって学校を運営する仕組みです。保護者や地域の経験や知恵が学校に活かされ、教員や保護者の意識が変わり、生徒にいい影響を与えます。多様な価値観にふれることができ、「生きる力」を育みます。学校が地域コミュニティの中心となり世代間交流はもちろん、地域の大人同士の交流の機会をつくり、新しい地域のプロジェクトが生まれるきっかけにもなります。

さらにその結果として治安もよくなります。教育が生活に根ざすことで地域の力になるのです。

すぐに私は、この柏で地域コミュニティ再建のための行動を起こしました。そのひとつが「柏まちなかカレッジ」です。これはカフェや公園など、柏のまち全体を学びのキャンパスに見立てて、柏に縁のある人を講師に招き、受講生同士の学び合いを生み出すことを目的としたプロジェクトです。さまざまな講座を通して自らが暮らす柏という《まち》について知り、人が集まり、交流が生まれると、自然と「柏に対する愛着と誇り」が湧き起こってきます。そして、それこそが自分たちで《まち》を良くしていこうというエネルギーになるのです。

この力を生かしたい。そのためにはもっと深いところからこの《まち》の運営に関わっていかなければならない。私は政治の道へ進むことを決意しました。

個人の可能性を引き出す「教育」から、地域の可能性を引き出す「政治」へ。

「政治が悪い」と社会のせいにしてばかりでは、何も変わりません。自分たちの《まち》は自分たちで良くしていくことができる。教師時代にぶつかった大きな壁を乗り越え、市民ひとりひとりが希望をもてる柏にするために、私は全力を傾けます。

みなさんもこの機会にぜひ、自分たちの暮らすこの柏という《まち》について知り、そのあり方について一緒に考えてみてください。そしてみんなでより良い柏の未来をつくっていきましょう。ご協力よろしくお願い致します。

千葉県で1番、**住みたいまち**にします。

○ 日本で1番、**教育の進んだまち**にします。

- 公立学校を地域と一体となって運営するコミュニティ・スクールを推進します。
- 市民大学を充実させ、生涯学習のまちにします。
- 保育園待機児童の解消と、子育て世代を全面的にバックアップします。

※コミュニティ・スクールとは、保護者や地域の声を学校運営に直接反映させ、保護者・地域・学校・教育委員会が一体となってより良い学校を作り上げていくことを目指すものです。

○ スポーツ・文化が盛んで、**商業が元気なまち**にします。

- 若者文化のさらなる深化をはかるとともに、柏になかった本格的な美術館・音楽ホールを作ります。
- 市民スポーツ、プロスポーツのより良い環境を整えます。
- まち全体のイメージアップ戦略により、来街者や買い物客を増やします。

○ お年寄りが、**暮らしやすいまち**にします。

- 高齢者の経験を尊重し、世代間交流をはかる「おばあちゃんの知恵袋」事業を推進します。
- 医療機関・福祉施設・居宅介護事業所・かかりつけ医の連携による医療福祉の充実をはかります。
- コミュニティバスなど公共交通の充実と段差が少ない歩きやすい街・駅前を作ります。